



Everest

Company Description

エベレストは子供たちの将来、ひいては日本の将来のことを真剣に考えています。

英語が必須とされてきている中で、学校教育は20年以上変わっていません。だからこそ、未来を変えるためには、子供たちとその両親、英語を教える人、すべての人たちが真剣に向き合わなければ変えることはできないと考えます。

社会で求められる英語力と、実際の教育現場とのギャップを埋めるために、インプット&アウトプット連動の実践型の英語教育を提唱している。

日本を背負う人材輩出をしていくことを目標としている。

【学習コンセプト】
自分の考えを表現できる人へ

● GOAL/目指す人物像

受験突破は最低限。試験のためだけの英語ではなく、「自分の考え」を英語で伝えられる人を育てます。これからの時代、世界で活躍するためには、言われたことだけをその通りに実行する受け身型の人材は求められていません。必要なのは自ら考え、主体的に行動できる自発型の人です。私たちは、生徒たちに英語での表現を教えていく中で、なぜそう考えたか、Why(なぜ)を繰り返し、自分自身の考えをしっかりと表現できるよう常に問いかけていきます。

● WHAT/私たちの役割

コーチング型で英語の習得をより早く、より確実に。これまでの英語教育はティーチング型で知識をインプットするだけで終わりでしたが、コーチング型のエベレストは知識をインプットした上で、しっかりと習得するまで様々なかたちでサポートしていきます。

● HOW/学び方

3つのサポートで、英語を「習慣化」する。
毎日英語を使える仕組みを提供し、サポートしていくことで、英語を学び、使うことをあたりまえにしていきます。
理論に基づく習得ステップ（わかる、まねる、つかう）で、生徒の確実な環境をトータルでサポート。
7割スピーキングの授業。圧倒的な発話量で生徒の自信を引き出す。
目指すは3,000時間の学習量。日々の「フィードバック」で毎日のやる気が続く。

【コース】

学生向けコース

特徴

「体験創造型」授業：自分が使う状況を想定して「言えるまで」練習する
パーソナルトレーニング：毎日英語を使う習慣をつくる
成長の可視化：お子様の成長を記録します

4技能を伸ばす

- **SPEAKING**:考えを組み立て論理的に伝える力を身につける。
- **WRITING**:毎日書いて、添削で学ぶ。論理立てて相手に伝わる。書く力を身につける。
- **READING/HEARING**:常に実践を意識しているから、テストでは高得点が取れる。

社会人向けコース

特徴

わずか2ヶ月半でビジネス英語の土台をつくる、ビジネス英語のパーソナルジム

3つの戦略

- **フォーカス**：英語に浸かる2ヶ月半。
- **アウトプット**：実戦形式のトレーニング。
- **カスタマイズ**：あなただけの表現に。

Company Details

Head OfficeJapan

Main Business教育、英語塾

President齋藤 孝夫

Established2015年3月

Capital1,000,000円

Number of Employees51 - 100

URL<http://everestenglish.jp/>

Offices

Main Office

4F Prime Koishikawa building
4-2-6 Kohinata, Bunkyo-ku
Tokyo, Japan, 1020006
